

今から学べば、
夏には
資格が取れる。

今年には
法律に
詳しい
自分に
なろう。



第56回 試験期間

【申込期間】9月20日(金)～10月1日(火) 【試験期間】10月25日(金)～11月11日(月)

※第56回1級の試験申込期間は11月5日(火)～11月12日(火)となります。また、試験期間は12月8日(日)となります。

About

ビジネス実務法務検定試験®とは

企業と自分を守る、ビジネスの法律入門

ビジネス実務法務検定試験®は、法務部門に限らず営業、販売、総務、人事などあらゆる職種で必要とされる法律知識が習得できます。また、企業活動の主要分野を多くカバーしているので、業種も問いません。

消費者の目を惹く広告を作りたいと、「人気No.1」「売上1位」「満足度100%」といった表現を使いたくなることはありませんか？たとえ人気商品でも、合理的な根拠がない場合、これらの最上級表現は景品表示法の優良誤認表示として法律違反になることがあります。また、取引先への過度な値下げ要求や著作権侵害、セクハラ・パワハラなど、知識や意識の不足が「コンプライアンス違反」や「ガバナンスの欠如」という結果につながるリスクになります。

企業活動に対する社会の目が年々厳しくなっている中、法令違反が、企業や個人のキャリアに深刻なダメージを与えるケースも少なくありません。

法律知識を身につけることで、日常の業務において行き過ぎた行為に対するブレーキとなるばかりでなく、ビジネスにおけるバランス感覚を養うことにもなり、自信を持って業務に対応することができます。

POINT
1

POINT
2

POINT
3



あらゆる業種・職種で必要とされる最新の法律知識が体系的に学べる。



コンプライアンスが強く求められる時代に即した学習内容。

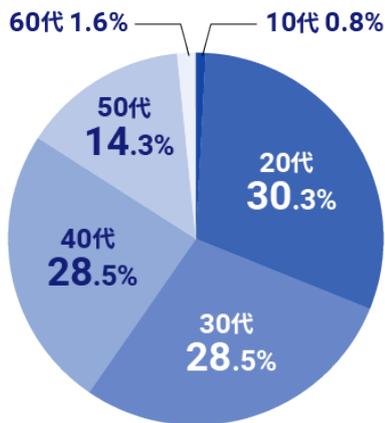


自分や会社を「守る」法律知識がビジネスの現場で活躍するチカラになる。

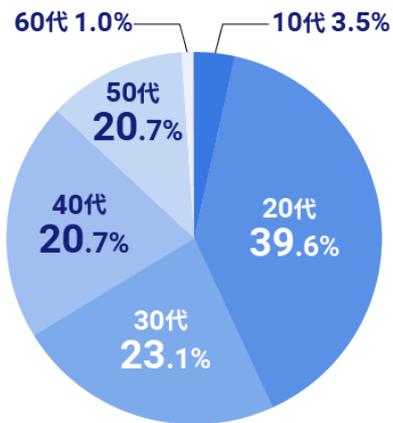
Data

業種や職種を限定することなく、「企業活動の主要部分」という観点から学ぶべき法律知識をカバーしているので、働いている方ならどなたでもそれぞれのポジションの業務に役立てることが可能です。

年代

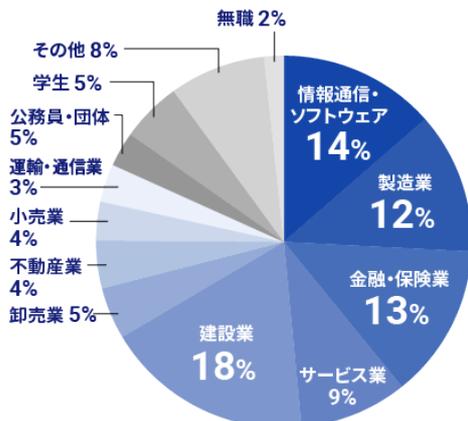


2級

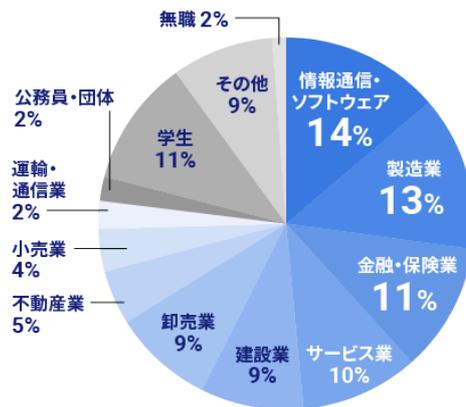


3級

業種

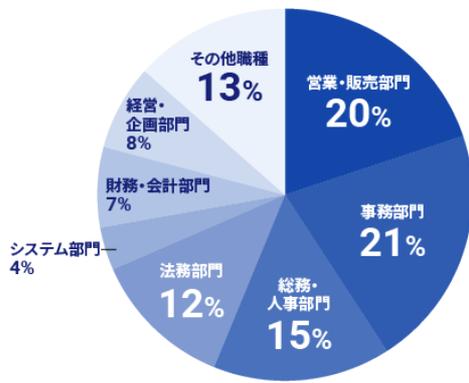


2級

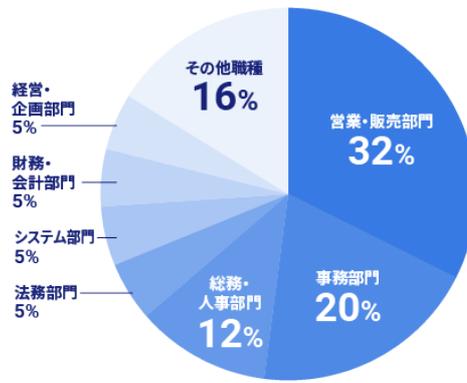


3級

職種



2級



3級

受験動機

	2級	3級
1. 自己啓発のため	52.74%	36.28%
2. 勤務先からの薦め	26.90%	42.95%
3. 業務上必要なため	15.65%	15.63%
4. 進学・就職・転職のため	4.10%	2.19%
5. 学校からの薦め	0.46%	1.86%
6. その他	0.15%	1.09%

勉強時間

	2級	3級
1. 1カ月未満	12.16%	26.12%
2. 1～2カ月	31.31%	44.04%
3. 2～3カ月	32.67%	20.00%
4. 3～4カ月	13.37%	6.23%
5. 4～5カ月	4.86%	1.97%
6. 5カ月以上	5.62%	1.64%

Future

学習・合格することで得られる未来

契約の締結や、個人情報の取得、自社ブランドの構築、消費者の勧誘など、
 日常的に行われるビジネスシーンの場面において
 早い段階で法的な問題点に気が付き、トラブルを防ぐことができます。

「ビジネス実務法務検定試験®」で習得できる知識と活用シーン

契約



(売買契約、各種の契約、債務不履行などの契約の効果) 契約により法律上の権利や義務が発生する

情報の保護



活用シーン

- 契約の締結
- 契約書の作成
- 損害賠償について

(個人情報保護法、マイナンバー法、不正競争防止法) 営業秘密として保護されるために事業者としてなすべきこと

活用シーン

- 個人情報を取得・保持する
- 個人情報を利用する
- 情報を管理する

知的財産権



(特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権、営業秘密) 知的財産として保護される要件

活用シーン

- 権利侵害に対する法的措置
- 自社技術の強みを権利化
- 自社ブランドの構築

消費者保護のための規制



(消費者契約法、特定商取引法、製造物責任法) 消費者と取引をするにあたって事業者としてなすべきこと

活用シーン

- 消費者を勧誘する
- 消費者との取引を行う

事業を行うにあたっての規制



(独占禁止法、大店立地法) 企業活動を規制する法規制の内容

活用シーン

- 取引の内容を決定する
- 新規に出店を行う

あらゆる人に役立つ法律知識



社会人の必須スキル

公式テキストでは、実際のビジネスシーンに即した法律知識が網羅されているため、すぐに実務に役立ちます。法律の裏付けがあやふやだった業務上の判断にも自信がもてるようになります。



個人のキャリアアップ

正しい法律知識が身につくと仕事の質が高まります。部下のリスク管理にも効果的です。業種や職種を問わない法律知識が学べるので、担当業務が変わっても幅広く活用することができます。



企業のリスク回避

企業の不祥事が発生すると、刑事責任や損害賠償はもちろん、社会から厳しいペナルティを受けます。1人の社員のうっかりミスが会社に大きなダメージを与えることもあります。全ての社員が法律知識を習得していることは、会社を守り、未来を創ることに繋がります。

Requirements

試験要項

試験方式について

IBT方式

CBT方式

受験方式	IBT
試験内容	2級・3級
概要	受験者ご自身のパソコン・インターネット環境を利用し、受験いただく試験方式です。 受験日時は所定の試験期間・開始時間から選んでお申込みいただけます。 詳細はこちら。
試験期間 (2023年)	■第55回 【申込期間】5月17日(金)～5月28日(火) 【試験期間】6月21日(金)～7月8日(月) ■第56回 【申込期間】9月20日(金)～10月1日(火) 【試験期間】10月25日(金)～11月11日(月) ※開始時間は①10:00～11:45、②13:00～15:45、③17:00～19:00まで、各回15分毎に選択可能です。(申込先着順) ※上記時間設定は申込状況等に応じて変更となる場合があります。
試験形式・時間	多肢選択式・90分 ※別に試験開始前に本人確認、受験環境の確認等を行います。
受験場所	自宅や会社等 (必要な機材含め、受験者ご自身でご手配いただく必要があります)
受験料	【2級】 7,700円(税込) 【3級】 5,500円(税込)
受験資格	学歴・年齢・性別・国籍による制限はありません。 ※2級からの受験や、2・3級の併願受験も可能です。
その他	受験上の配慮が必要な場合は事前の申請が必要です。 詳細はこちら。

試験案内 (PDFデータ)

2・3級ダウンロード



TEXTBOOK / WORKBOOK

公式テキスト / 問題集



試験は公式テキストに則って出題いたします。
公式テキスト・問題集を使用して勉強した
合格者のうち、8割以上が満足と回答しています。

公式テキストの購入はこちら



Corporate Cases / Motivation · How to use

企業・団体の導入事例 / 受験動機・活用方法

ビジネス実務法務検定試験®を受験された
企業・団体のインタビューや、合格者・推薦者の声をお読みいただけます。

企業・団体導入の事例

インタビュー



ビジネス実務法務検定3級の受験体験！勉強方法や難易度は？法律初心者でも合格できる？

早稲田大学公認サークル 資格ゲッターズ
大学生メンバー
あびこさん(4年生) ふじいけさん(4年生)
いしはらさん(2年生)

インタビュー



契約の締結からコンプライアンスまで、ビジネスに生きる法律知識を学べるビジネス実務法務検定試験®の魅力とは？～受験のメリットや勉強方法をインタビュー

セガサミーホールディングス株式会社 出口 雅士さん
セガサミーホールディングス H.Dさん
株式会社アサカ理研 小林 宇輝さん
株式会社アサカ理研 鈴木 琉奈さん

インタビュー



ビジ法インタビュー

大阪経済法科大学 法学部長・教授(画面左端)
大島 一悟さん
経済学部3年 米村 大周さん(画面右端)
経済学部3年 西村 知也さん(画面右から2番目)
法学部4年 真鍋 早紀さん(画面中央)
法学部4年 大塚 歎菜さん(画面左から2番目)

インタビュー



丸紅グループ45社の審査担当者が集まる「紅審会」で勉強会を開催

丸紅株式会社 リスクマネジメント部 事業リスク審査
野村 瞬さん
丸紅紙ハルブ販売株式会社 管理本部 審査部 審査課
課長補佐 2015年度2級合格
深澤 健太郎さん

合格者の声（受験動機・活用方法など）

合格者の声



相楽 真弓さん

株式会社JECC
総務部人事課

合格者の声



山口 佳史さん

株式会社竹中製作所
海外営業部

合格者の声



森田 勇登さん

亜細亜大学
法学部 法律学科3年
2年次2級合格

推薦者の声



岡田 宏子さん

日新火災海上保険株式会社
人事企画部人材育成グループ 課長

推薦者の声



佐々木 一彰さん

東洋大学
国際観光学部 准教授

推薦者の声



富田 大輔さん

第一石鹸株式会社
営業部 東日本グループ
東京オフィス マネージャー

試験内容の満足度

2級

3級

1. 大変満足している	30.70%	28.20%
2. 満足している	64.74%	63.28%
3. どちらともいえない	4.56%	8.20%
4. やや不満	0.00%	0.33%
5. 不満	0.00%	0.00%

公式テキストの購入はこちら



先行き不透明な時代において、変化への対応は重要なスキルのひとつです。

今後のビジネスパーソンには「早さ」はもちろん、より高い「質」が要求されます。

法律知識の習得は、個々のパフォーマンスを上げ、

企業全体のコンプライアンス強化、ガバナンス向上につながるでしょう。

正しい法律知識を知らないままだと、ビジネスの法的リスクとずっと隣り合わせ――。

いつの間にかライバルに差をつけられないためにも、

ビジネス実務法務検定試験®で新たなステージを目指しませんか。

